

(別記)

奈良県内における令和7年国勢調査広報業務委託
公募型プロポーザル 評価基準

評価項目		評価ポイント		配点 (満点)
委員 審査	全体の評価	業務理解度	県民への回答の必要性の周知およびインターネット回答の促進という目的に関する理解・知識が十分にあるか。	10
	提案項目① (インターネット広告)	企画力	利用者数やアクセスのしやすさ等を踏まえたインターネット広告の提案がなされているか。	10
		訴求力	県が想定する訴求対象(仕様書3(1)および(2))に強く訴えかける広告となっているか。	10
	提案項目② (新聞広告等)	訴求力	広く県民に訴えかけ、調査実施を周知できる媒体、掲載場所の提案がなされているか。	5
	提案項目③ (調査啓発イベント)	人員配置	イベントの実施に当たり、適切な人員配置となっているか。	5
	提案項目④ (その他効果的な広報)	企画力	仕様書に示す広報手法とは異なる独創性、創意工夫のある提案となっているか。	5
		訴求力	インターネット回答促進のために効果的な手法となっているか。	5
	提案項目⑤ (追加で行う広報)	訴求力	インターネット回答率向上に効果的で、創意工夫のある提案となっているか。	5
	提案項目①～⑤共通の評価	実施手順	仕様書を的確に踏まえ、事業を効果的・効率的に実施するための提案がなされているか。広報スケジュールが明確に説明されているか。	10
		実現性	過去の広報実績を示すなど実施方法が具体的に示されており、実現性があるか。	10
事務局 審査	広報期間	-	周知に十分な広報期間、掲載回数の提案がなされているか。	5
	実施体制	-	責任者、担当者の配置、実務経験など、業務を円滑に実施できる体制を有しているか。	5
	業務実績	-	同様の広報業務を受注した実績があり、本業務成果を期待できるか。	10
	価格	-	業務にかかる見積金額が妥当であるか。	5
合計(評価結果)				100